

今日から三者懇談

後期が始まり、2週間が過ぎました。現在、新型コロナウイルスの新規感染者が減少していますが、収束したわけではありません。「手洗い・手指の消毒」「マスクの着用」「換気」の基本的な感染対策を続けていく必要があります。コロナへの感染対策は、今後流行が心配されるインフルエンザについても有効だと思います。

今日から三者懇談が始まりました。通知表を配付しながら前期の学習・生活等を振り返ります。ご家庭でもお子様と懇談内容等をもとに話し合っていたいただき、後期の学習・生活の目標づくりに生かしてほしいと思います。

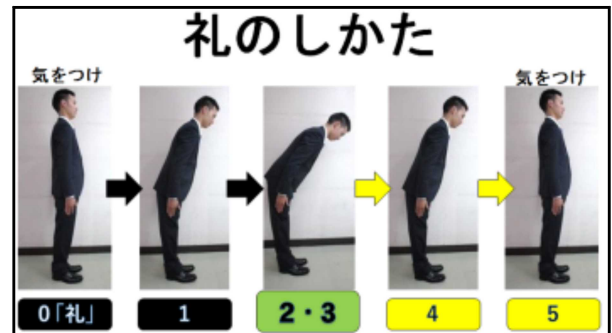
昨日の全校朝礼で、後期の学級委員任命式・議員認証式、後期生徒会役員認証式及び前・後期生徒会役員引継ぎ式を行いました。学級・学年・学校のリーダーの皆さんの活躍を期待しています。



○ 校長講話

秋も本番、「実りの秋」です。今週、三者懇談があります。前期の反省を後期に生かし、「実りある学校生活」にしてほしいと思います。そのためには、一人一人の目標作りとその目標を達成するための行動が必要です。それとともに、暁中の合言葉である「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」を意識した生活を送ることが大切です。

昇降口に、「はきものをそろえる」や「あいさつ」の言葉を表示しています。暁中の合言葉を具体的な行動で示したものです。後期が始まったこの機会に、あらためて合言葉を意識して生活してほしいと思います。「礼」について、「はきものをそろえる」と同じように、「礼をそろえる」をお願いしたいと思います。「礼」の号令がかかったら、「気をつけ」の姿勢から「1・2」で頭を下げ、「3」の終わりまで頭を下げた姿勢を保ち、「4・5」で「気をつけ」の姿勢にもどります。「3」の終わりまで頭を下げていることが、全体の「礼」をそろえるために必要です。これから全校や学年で礼をする場面があったら、「礼をそろえる」を意識してください。礼をする場面で、「おはようございます」などのあいさつや、「ありがとうございます」などの感謝の言葉をいっしょに言うことがあります。「あいさつや感謝の言葉を言ったあとに礼をする」と、礼をそろえることができます。せっかくのあいさつや感謝の言葉を礼をしながら、下を向いて言うのはもったいないと思います。



昇降口の「はきものをそろえる」の下に、「心をととのえる」とあります。「形は心をつくり、心は形をつくる」という言葉があります。心には形はありませんが、はきものをそろえたり、礼をそろえたりするなどの行動は形として目に見えます。つまり、行動や状態をととのえることで、心をととのえることができるということです。「心をととのえる」とは、素直な心になることだと思います。素直な心は、人を強く正しく聡明にしてくれます。皆さん一人一人がさらに成長し、学級・学年・学校がよりよい集団となっていく後期となるよう期待しています。



○ 伝達表彰

弓道部

第5回中学生弓道大会尾張・名古屋地区予選
女子個人の部 第3位

